

上尾市学校施設更新計画 基本計画(案)における整備方針（概要）

- 上尾市学校施設更新計画 基本計画は、上位計画である「上尾市公共施設等総合管理計画」に則り、学校施設更新の全体行程を定めた計画。
- 計画期間は35年間（令和3年度～令和37年度）。
- 計画の目標設定
 - 「持続可能な教育環境づくり」
 - 「適正な学校規模づくり」
 - 「利用しやすい教育環境整備」
 - 「施設の健全化と複合化」

上尾市公共施設等総合管理計画

「総量の縮減を図る」「経費の35%を削減する」

- 今後35年間における学校施設の更新に要する費用は 899億円（計画書 P33）
（33校を維持して、施設を耐用年数到来時点で同規模建替した場合）

➢ 上限コストを 567億円 に設定（計画書 P36）

コストシミュレーションの結果（計画書 P31-P38）

① 現状の **学校数** を維持して更新

上限コスト内では、**各校体育館・給食室・プールは整備不可**

② 現状の **学校機能** を維持して更新

〔上限コスト内〕 and 〔2030年頃の児童生徒数の受入〕を可能とするためには、

準適正規模校（24学級）で、学校間の統廃合 を行い整備する必要

市内学校数➢ **小中学校 19校** 又は **小中学校 16校・小中一貫校 2校**

③ **適正規模校（18学級）** として更新

〔上限コスト内〕 and 〔2030年頃の児童生徒数の受入〕を可能とするためには、

プール整備を行わず、学校間の統廃合 を行い整備する必要

市内学校数➢ **小中学校 24校** 又は **小中学校 20校・小中一貫校 2校**

〔各校の整備方針〕

児童生徒数見込（計画書 P11）を考慮し、施設更新等の方向性を明示（計画書 P39-P40）

- (1) 統廃合なく単独校で施設更新 ⇒ 「既存施設を最大限に活用しながら建物更新」
- (2) 地区内等における統廃合を含めて検討 ⇒ 「新しい学校づくりの検討」

◎ **令和3年度より検討エリア**（計画書 P41）ごとに組織を立ち上げ、
行政・地域・学校関係者との協働による新しい学校づくりの検討

（計画書 P42-P43）